

【INFORMATION-No.3】

環境対応（リサイクル・ゴミ削減）への取り組みについて

スーパー耐久シリーズ全体におけるSDGsへの取り組みとして、昨年に引き続きパドックゴミの排出量削減および分別（リサイクル）を行います。全ての関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

◆実施背景

2050年カーボンニュートラルおよび「低炭素・循環型社会」の実現に向け、グローバルでの環境対応への課題として各国が取り組みを進めている。

全てのプロスポーツに対して、持続可能性の追求、環境負荷の軽減が求められている中で、日本におけるモータースポーツの最高峰である全日本シリーズ全体の環境意識をより高める必要がある。

◆実施方法

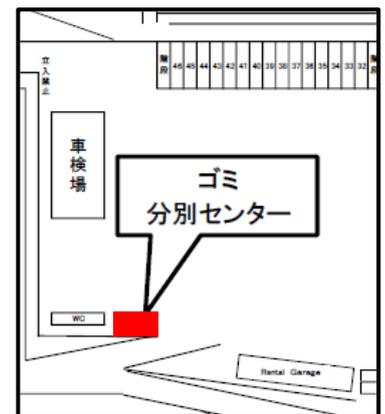
- ・大会期間中、パドック内車検場近くにゴミ分別センター（仮設テント）を設置いたします。
- ・発生したゴミは、各チームにて分別後分別センターへお持ち込みいただくようお願いいたします。
- ・本運用に伴い、Aパドック内の既存ゴミコンテナは撤去となりますのでご注意ください。
- ・またゴミの種類によって回収できないもの（下記参照）もございます。
- ・必要なもの以外はできる限り持ち込まないようご協力いただくとともに、**回収できないものが発生した場合につきましては各チームでお持ち帰りいただきますようお願いいたします。**尚、前大会において、**回収時間外にゴミ分別センター仮設テント外への投棄**が確認されております。
- ・必ず下記の回収時間内での持ち込みのご協力をお願いいたします。

○回収場所 : Aパドック車検場側トイレ横 分別センター（仮設テント）

○回収時間 : 7月25日（木） 13:00~17:00
7月26日（金） 10:00~17:00
7月27日（土） 8:30~18:00
7月28日（日） 8:30~19:00

○回収するゴミ : ①可燃物（中身が見えるような袋で）
②スチール缶（中身は空にして潰して）
③アルミ缶（中身は空にして潰して）
④ビン（中身は空にして）
⑤ペットボトル（中身は空にして潰し、外したキャップ・ラベルは可燃物へ）
⑥ダンボール（小さくたたんで）

○回収できないもの : ①中身を見ることができない袋、及びダンボール、袋イン袋等見えない物
②レース関連部品（壊れたカウル、パーツ、破片等）、粗大ごみを含む大型ゴミなど
③吸い殻を含んだゴミ袋（吸い殻は喫煙所の灰皿へ）



ゴミは「分別センター」へ

ごみを最小限に、資源の分別を確実に。

透明のビニール袋又は、ダンボールで「ゴミ分別センター」まで持ち込みください。中身を確認したうえ回収します

※ゴミ発生の抑制・ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします

※以下のものは回収できません

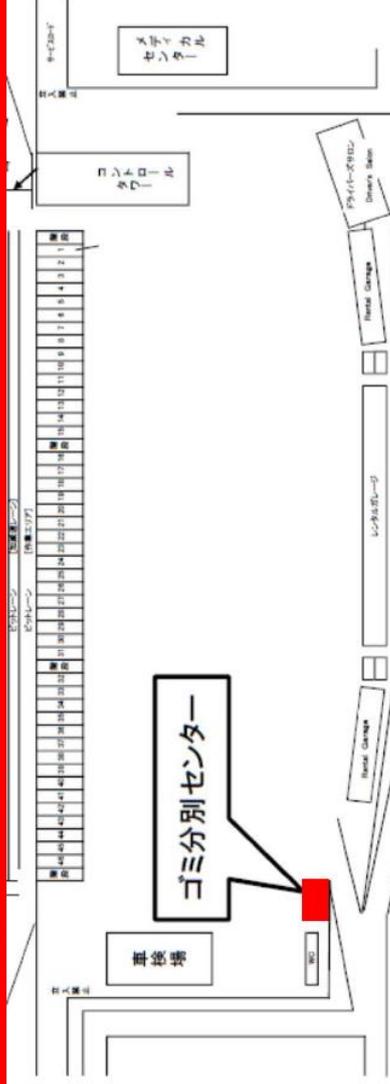
中身が見えることが出来ない袋・ダンボール箱で中身が見えないゴミ・レース用消耗品・吸い殻を含んだゴミ袋

< たばこの吸い殻・・・喫煙所の灰皿へ >

01：6つの分類で分別

- ①可燃物 (中身が見える様な袋で) (中身は空にし潰して)
 ②スチール缶 (中身は空にし潰して)
 ③アルミ缶 (中身は空にし潰して)
 ④ビン (中身は空にし潰して)
 ⑤ペットボトル (ラベルを剥がし、中身は空にし潰して)
 ⑥ダンボール (小さくたたんで)

02：分別センターへ持ち込み



03：ゴミの排出量を把握し、次戦に向けゴミを減らす工夫を



開設時間	木	金	土	日
	13:00~17:00	10:00~17:00	8:30~18:00	8:30~19:00

※上記以外の時間については、各チームでの保管をお願いします。